



# 探究ニュース ACCESS 7号

平成31年3月20日 東京都立八王子東高校 探究部

## ◇「人間と社会」成果発表会のご報告◇

43期「人間と社会」は、2学期から「課題解決プロジェクト」を開始しておりました。

その総まとめとして、2/20（水）に、体育館にて成果発表会が行われました。その様子を写真と文章でご報告致します。

15:00～15:20 ポスターセッティング

この日は月曜時程授業日だったため、6時間目が終わってから急ピッチで準備です。

ホワイトボードの設置など、各クラスの進路・総合系の皆さんがスピーディーに行ってくれました。

15:20～16:00 口頭発表

中央に空けたスペースに全員が集まり、各プロジェクトの代表者が行う口頭発表です。（4分×8）



口頭発表時の様子



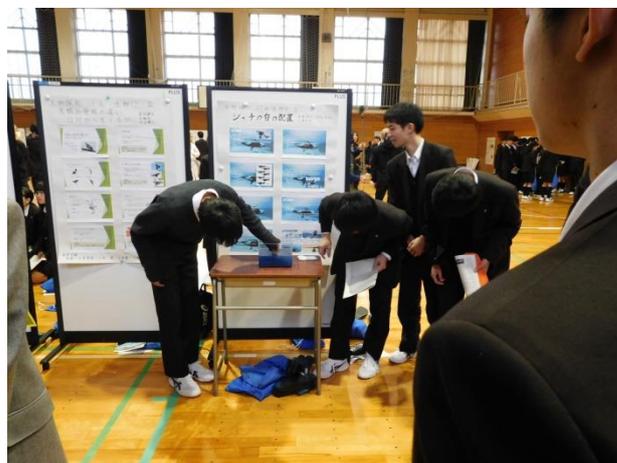
モノ作りプロジェクト、模型の実演！

16:00～16:27 ポスター発表

各グループをⅠ～Ⅲに分け、それぞれの時間で自分の研究成果を発表します。（9分×3）



半年間頑張った成果を発表します



生物探究プロジェクトにも模型が！



NHK の夕方のニュースで紹介されました



準備のようす（放課後5F ホールにて）

発表会直前にはグループで残って準備している姿も多く見られ、半年間の成果を形にしようと多くの生徒が頑張っていました。ポスターまたは口頭発表の「形」が主に目に入りますが、それまでに生徒がどんな風に頑張っていて、どんな経験をしたか、そんなところにも思いを馳せてもらえたらと思います。

### ○生徒の感想

- ・聞き手が興味を持ってくれるような発表をするのが難しかった。
- ・聞き手がうなずいたりしてくれれば、発表している側も納得してもらえてるんだな、と説明がしやすかった。
- ・限定された課題の中で、みんなそれぞれの問いを探求していて、発表を聞くのが楽しかった。
- ・正直最初は乗り気ではなかったがやっていくうちにだんだん面白くなってきた。次は自分が本当に興味のある分野でやってみたい。プレゼンも少し恥ずかしいけれど楽しかった。
- ・自分が好きなものにも日頃から探求することが大切だと改めて感じた。
- ・発表が思ったより楽しかった
- ・スライドに文字を詰め込みすぎてわかりにくくなっている班が多いように感じた。
- ・発表の時間が全体的に足りてないように感じた。ほかのプロジェクトの発表も聞きたかった。
- ・ポスター発表で、周りの発表の声もあり聞こえにくかった部分があった。
- ・探究と言いつつ、調べた結果発表みたいな所もあった。その原因として考えられるのは、グループでメンバーが各自の意見をもって議論することが少なかったからだと思う(自分たちのグループでの経験から)。
- ・8つだけのグループに分けるのは間違いだったように感じる。
- ・2つのところしか聞きにいけなかったのが残念だった。時間の都合上しょうがないのかもしれないが、聞く時間、発表する時間共にもう少し増やして欲しかった。
- ・1つの班で8分の間発表を聞き、談義をするよりも、自由に様々な班のポスターを見て歩き回り、気になった班の担当者に質問していく形の方が良いと思う。
- ・発表会はもっと時間が欲しかった。見たいのに見れないものが多かった。半日くらい使っていていいと思った笑
- ・夏休みの探求のように、1から自分で問いを立てて良いことにしたら、もっと自由で、専門的な、面白い問いも出てくるのではないかなと思う。
- ・2年生になってもこういう探究活動は続けていきたいです。

### ○一年間の探究活動を終えて

今年度から始まった探究活動も、成果発表会で一区切りです。多くの反省点はあれど、今までの東とは異なる活動で、異なった力がつけられる活動になったのではないのでしょうか。先生方、ご関係の方をはじめとして、本当に多くの方に支えて頂きながら、一年間やってこれました。この場を借りて深く感謝申し上げます。